

「ハっちゃらトーマス」 K933 ハ

パット・ハッチンス/ぶん・え 大日本図書

トーマスは、文字を一度もおぼえようとしたことはありません。先生が「字をおぼえなさい」といっても「かんげいないね」。ところがある日、大じこをおこしてしまいました。

「もりのへなそうる」

わたなべしげお/さく やまわきゆりこ/え 福音館書店 K913ワタ

てつたくんとみつやくんはきょうだいです。ある日、ふたりが森であったのは、へないきもの「へなそうる」！ ふたりといっぴきのゆかいなおはなし。

「しっぽや」 Eオ

ななもりさちこ/さく 大島妙子/え こぐま社

「さあ、よってらっしゃい！ほんじつかいてんしっぽやです！」しっぽをうるちよっとあやしいしっぽやがあらわれ、たちまちまちは、しっぽをつけたひとでいっぱい。ところが、あたらしくはんばいされたしっぽをつけると…。

ゆかいなおはなし

みじかなふしぎ

「たいせつなぎゅうにゅう」

キッチンミノル/ちよ 白泉社 Eキ K648キ

「ぎゅうにゅう」は、どうやってできるのかしていますか。うしのエサやり、ぎゅうにゅうしぼり、しぼったぎゅうにゅうをミルクローリーにうつしかえるところなど、ぼくじょうのいちにちから、ぎゅうにゅうのひみつがわかるよ。

「なぜてをあらうの？」

カーラ・フローランス/さく・え 文響社 Eフ
ジョン・フローランス/さく・え

めにはみえなくても、きみのからだのうちがわにもそとがわにも、たくさんのおさいきんがある。わるいおさいきんのせいできみはびょうきになることもある。でも、わるいおさいきんをやっつけるためにきみにもできること、それは、てをあらうこと、うがいをすること！おさいきんのことがよくわかるえほん。

「エスカレーターとエレベーター」

小輪瀬護安/さく 福音館書店 Eコ

さんたろうくんは、おかあさんといっしょにおおきなデパートにやってきました。まずは、おねえちゃんのたんじょうびプレゼントをかいに、6かいのおもちゃうりばまでエレベーターでいきます。エレベーターとエスカレーターのしくみもわかるほんです。



しりあがりねこ©Sakura City

🐾 さくらしいつとしょかん 🐾

さくらとしょかん……………485-0106

しづとしょかん……………488-0906

さくらみなみとしょかん…483-3000

「なぞなぞのすきな女の子」

松岡享子/さく 大社玲子/え 学研 K913 マツ

はらぺこのおおかみが、森もりでばったりおんなの子とであいました。「たべちゃうぞ!」ところが、おおかみは、おんなの子になぞなぞを出されてこまってしまいます。きみには、このなぞなぞがとけるかな?



ものがたりのせかいへ



「ロザリンドの庭」

エルサ・バスコフ/さく あすなろ書房

ラーシェ・エリックはからだがよわいおとこの子です。あるひ、エリックがいつものようにベットでよこになっていると、かべのなかからノックのおとがして、かべがみのドアから、かわいいおんなの子のロザリンドがでてきました。ふたりはふしぎでたのしいじかんをすごします。

「わたし、パリにいったの」

たかどのほうこ/ちょ のら書店 K913 タカ

おねえちゃんのはなちゃんは、いもうとのねねちゃんがうまれるまえにパリにいったことがありました。ふたりは、アルバムをみながらパリでのおはなしをするのがだいすき。あるとき、ねねちゃんがいいました。「わたしも、パリにいったんだよ!」

「としよかんのきょうりゅう」

鈴木まもる/さく・え 徳間書店 Eス

ぼくはとしよかんがだいすき。きょうもとしよかんにいったら、「きょうりゅうは どうぶつだ」とかかれたおおきなほんがあった。ひょうしをひらくと、そこはきょうりゅうたちのせかい!

ともだちだよ

「ゆきちゃんは、ぼくのともだち!」

武田美穂/さく・え 童心社 Eタ

ゆきちゃんは、ぼくのおばあちゃん。びょういんからかえってきたら、おばあちゃんのようにすがへんになってしまった。「わたし、おばあちゃんじゃない!」って、ちいさな子どもみたいに、はなすんだ。



「よそんちの子」

いとうみく/ぶん 池辺葵/え

ほるぷ出版 K913 イト

なこのうちに、かなちゃんがやってきた。かなちゃんのおかあさんがにゅういんするあいだ、いっしょにくらすことになったのだ。おにいちゃんもおかあさんも、かなちゃんにばかりやさしくする。かなちゃんのほうがいいみたい。

「ウミガメものがたり」

鈴木まもる/さく・え 童心社 Eス

なつによる、おかあさんウミガメがすなはまでたまごをうみました。うまれた子ガメたちはひろい海へとむかっていきます。海の外も中もきけんがいっぱい。たすかった子ガメは、カリフォルニアへいちまんキロのたびに、そうだい しぜん 大きな自然のものがたりです。

うみガメものがたり



「木のロボットと丸太のおひめさまのだいぼうけん」

トム・ゴールド/さく ほるぷ出版 Eゴ

こどものいない王さまとおきさきさまが、はつめいかとまじよにおねがいで、木のロボットとまるたのおひめさまをつくってもらいました。4にんはしあわせにくらしていましたが、あるとき、まるたのおひめさまがいなくなりました。さがしにいった木のロボットのだいぼうけんがはじまります。



「こんにちは!わたしのえ」

はたこうしろう/さく ほるぷ出版 Eハ

まっしろな紙。おもいきってふでをおいでみる。「ずういいいいいい」ってふでをうごかしたら、ほら、色がうまれた。からだぜんたいをつかって、おおきな紙にえをかいたよ。できたのは「わたしのえ」。よむと、えをかきたくなるおはなし。